



里親制度啓発
シンポジウム



こどもまんなか 社会を考える



こども家庭庁が設立された今、改めて「こどもまんなか社会」を考える！
また、里親の養育体験談を通じて、新しい発見に出会えるシンポジウム！

日時

2023.10.21 (土) 13:30 ~ 16:30

参加無料

会場

天理市文化センター 3階文化ホール
(奈良県天理市守目堂町 117 番地)

駐車場 100 台分有り。
駅から送迎バス有り。

内容

第1部 基調講演

「こどもまんなか社会を考える」

第2部 里親制度の概要説明

第3部 パネルディスカッション

「こどもまんなか社会における
里親養育」

* 里親養育体験発表もあります。

基調講演&パネルディスカッション助言者

講師 森田 ゆり 氏

文筆家/エンパワメント・センター主宰

- ・元カリフォルニア大学主任研究員
- ・元立命館大学客員教授



米国と日本で、多様性、虐待・DV 防止専門職の研修とプログラム開発に 40 年携わる。ダイバーシティ、人権、性暴力、子ども虐待、DV、ヨガと瞑想などをテーマに研修活動を行っている。虐待に至った親の回復プログラム「MY TREE」を開発し 22 年間実践し 1500 人の回復者を出してきた。トラウマを負った子どもと大人のためのヒーリングヨガ ALOHA KIDS YOGA を開発。そのリーダーを全国に養成。アメリカン・ヨガ・アライアンス賞を受賞。第 57 回保健文化賞、産経児童出版文化賞、朝日ノンフィクション大賞、など受賞歴多数。「トラウマと共に生きる」、「虐待・親にもケアを」、「体罰と戦争」、「非暴力タンポポ作戦」、「多様性ファシリテーションガイド」など日英文著書多数。

申込み

WEB 申込みQR

【定員 200 名】

* その他の申込みは

チラシ裏面をご覧ください。



○共催：奈良県・奈良市・天理市・奈良県里親会・児童家庭支援センターてんり（里親支援機関）

○後援：奈良県ファミリーホーム協議会・NPO 法人おかえり



里親支援機関 児童家庭支援センターてんり あて

【FAX】 0 7 4 3 - 6 8 - 1 7 2 1 (送信票は不要です)

【mail】 foster-support@welfaretenri.com

【郵送】 〒632-0018 奈良県天理市別所町 715 番地 3

【WEB】 右記の Q R コードから申込みフォームへ



R5 年度 里親制度啓発シンポジウム

「こどもまんなか社会を考える」参加申込書

・日時：令和 5 年 10 月 21 日 (土) 13 時 30 分～16 時 30 分

・会場：天理市文化センター (天理市守目堂町 117 番地)

参加者氏名	市町村名	連絡先	送迎バス希望
			☐ 送迎バスを利用する
			☐ 送迎バスを利用する
			☐ 送迎バスを利用する

* 天理駅前広場から会場までの送迎バスをご用意しております。(12:40 頃と 13:10 頃を予定)

* 天理市文化センター及び天理市役所の駐車場もご利用いただけます。

(乳幼児のお子さんと、託児を希望される場合のみ、ご記入下さい。)

子どもの名前	年齢	備考

* 託児の受入人数には限りがございます。また、発熱等、体調不良の場合は受け入れできません。

* ご記入いただいた情報はシンポジウムに関する諸連絡等に使用することがあります。

当センターにて厳重に管理し、ご本人の同意なく第三者には提供致しません。

みなさんは、「**里親**」という制度を知っていますか？ この制度は、様々な理由で親と一緒に暮らすことができない子ども達を、家庭の中に迎え入れて、公的な責任の下、子ども達の養育を行う制度です。奈良県内にも、何らかの理由から、生んでくれた親と一緒に暮らすことが難しい子ども達があります。しかし、まだまだ里親家庭は少なく、対象となる子どもは、生まれ育った地域から離れた所で生活をせざるを得ないのが現状です。そこで、**子どもたちの明るい未来に向かって**ご協力いただく方を募ると共に、子ども達の現状をもっと知ってもらうため、里親啓発シンポジウムを開催いたします。里親登録を考えている方も、そうでない方も、多くの方に子ども達の現状を知っていただきたいです。ご参加をお待ちしております。

※**児童家庭支援センターてんり**は、平成 12 年 10 月に児童養護施設 天理養徳院に附置された児童福祉法に基づく利用型の児童福祉施設です。平成 30 年 4 月に奈良県から、令和 4 年 4 月に奈良市から里親支援事業の委託を受けて、「**里親支援機関 (A 型)**」としても活動しています。